

ほこるる	着物などを縫った糸が切れる
ほこれ	ほころび
ほじくりかえす	堀り返す
ほじけ	開ける
ほじけた	破れた
ほだれ	つらら
<b>ほっしゃする</b>	ほしがる
ほったらかす	放置する、投げやる
ほつづらかす	散らかす、放置する
ほとくら	ふところ
ほとぶる	水につかってふやける
ほねやすみ	疲れを休める
ほねやみ	疲れ
ほめき	暑気
ほめく	蒸し暑い
ほや	電球の球
ほゆる	犬が鳴く
ほる	それ
ぼんがら	竹の筒
ぼんぎり	竹の筒
ぼんしん	綿入れの袖なし
ほんなこつ	本当「ほらの貝」
<b>ほんなこて</b>	本当に
<b>ほんぽん</b>	はら（童語）

まあいっちょ	もう一つ
<b>まあいっぺん</b>	もう一度
まえだれ	前掛け
まが	馬鍬
まきぎやはん	巻脚絆
まぐれ	無作為
<b>まこて</b>	誠に、本当に
まじる	加わる
<b>まぜくるな</b>	じゃましないで
まだすんな	まだしないで
まちぎやでした	まちがいでした

まちっと	もう少し
まちなんか	待ち長い
まつときしてから	もう少ししてから
まつぼる	内緒でのこす
まっぽし	そのものズバリ
まっぽしどん	占師
までねこ	恋猫
まばいか	まぶしい
ままんご	ままごと
まめんご	ままごと
みいて	向かって、皮をむく
みえん	見えない
みかかった	見かけた
みがん	すごしやすい気候
みさい	みろ、みなさい
みしける	みつける
みしり	初顔合わせ
みぞか	可愛い
みぞがる	可愛がる
みぞがんな	可愛がるな
みぞげ	可哀相
みぞげんなか	面憎い
みぞなか	可愛くない
みたんなか	みつともない
みだれおし	小さい子供の多い事
みちなんご	道すがら
みてくれ	見栄え
みとらつた	見ていたら
みどこり	よいところ
みな	にな (巻貝)
みなくち	水口
みのしぶる	小便の出にくい事を言う
みみだれ	中耳炎
みみや	見舞い
みみんご	耳あか

みやー	蘭
みやーにち	毎日
みやーる	参る
みやあて	蒔いて
みやつた	参った
〇みらした	見られた
みんぞ	ミミズ
みとってみさい	みておってください
〇むかかる	むかってゆく (相手に)
むぎがらえ	麦藁でふいた家
むきやから	若い頃から
むくりゅう	むくろじ
むしえ	虫追い
〇むしる	むしりとる、無心する
〇むしんすかん	気が会わぬ
むなつけ	ご馳走の前に一寸食う事
〇むらしか	暑くてむしむしする
〇めかかった	見つかった
めご	大きい竹籠を言う
めごいにや	籠に魚などを入れて売って歩く商人
〇めしけじゃて	見つけ出して
めしけた	見つけた
めしじゃくし	しゃもじ
めっそー	見当
〇めっそか	とんでもない
めみや	目の前に来て舞う虫、めまい
めんしょんよか	寝ないで何時までも起きていること
めんつん	ごく小さい
〇めんどうくさか	ややっこしい
めんは	わかめ
もくひつ	名木
もざがいか	虫のはうのような感じの痒さ
〇もたつた	産んだ

もだえろ	急げ
もつづき	産月
もつたいなか	勿体ない
もってこい	丁度よい
もつとらす	持っていられる
もとらん	口などが良く動かないで話がするする出ないこと
もどさんか	返せ
もどらす	帰られる
もどらんば	帰らなければ
もどられん	帰らない
もどる	帰る、戻る
もね	…よ
ものいり	お金のいる事を言う
もむる	紛争する
もめごとば	あらそい事
ももたぶら	内腿
ももひき	股引き
もや	共同
もよて	共同で
もらわんばん	貰うことにしよう
もりやぎやいく	もらいに行く
もん	者・物
もんく	こごと
やーた	飽いた
やーて	飽いて
やーと	灸
やうち	親類
やかましか	さわがしい
やがら	我儘
やきば	火葬場
やけど	火傷
やさしか	たやすい、親切だ
やしぇひこける	ひどくやせた様子
やしゃ	野菜
やすんなか	ふ甲斐ない